

【プレスリリース】

2021年5月の活動ご報告

2021年6月4日

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会

<http://paa.or.jp/>

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会（事務局/東京都品川区、代表 大島克俊。以下 PAA と略）では、ぱちんこ業界における広告・宣伝等のより一層の適正化実現に様々な角度から取り組んでおりますが、5月の活動を次のとおりご報告いたします。

理事会（5月26日開催）

大島理事長は「ギャンブル依存問題啓発週間に勉強会を開催したが、終了後のアンケートでもためになったという回答を多くいただいた。講師の西村氏、鈴木氏からも PAA に対して貴重なアドバイスをいただいている。そうした内容を取り込みながら活動を広げていきたい。学びの場をみんなで作り、その学びを業界に活かしていくことは PAA 設立時からの思いとしてあった。この1年はコロナ禍により思うように開催できなかったが、今回改めてその役割を実感した。これからも定期的を開催し、会員の活動に役立てていただけるよう企画していきたい」と挨拶した。

続いて篠原相談役から、21世紀会が発信した撤去機の期限改定についての解説と、インボイスが導入された際の対応案の予測などをお聞きした。アドバイザーの茂木氏からは、GWを中心に緊急事態宣言下の営業に混乱はなく、各店舗の配慮や工夫などが活かされた結果だと推察されることや、業界団体が取り組み始めたキャッシュレス決済の研究について概略を伺った。

活動報告は、次の各項が担当理事より行われた。

- ・PAA-AD ネットワークWGは、緊急事態宣言の影響を受け、案件獲得、広告掲載パートナーと販売代理店募集は緊急事態宣言明けに再スタートする予定。また、21世紀会から協力要請を受け、ギャンブル等依存症問題啓発週間にパチンコ・パチスロ依存問題特設ウェブサイトへの案内を配信し、約21万imp(インプレッション)を表示し、2,200UU(ユニークユーザー)をサイトへ誘導

- ・ギャンブル等依存症問題検討WGのセミナーチームは、ギャンブル等依存症問題啓発週間中の5月18日に会員限定ウェブセミナー「ギャンブル等依存症問題勉強会」を開催。リハビリサポート・ネットワークの西村直之代表、出向して相談業務に携わった株式会社マルハンの鈴木智一氏を講師に迎え、丈幻氏の司会で進行した。広告事業者の立場から依存症問題への取り組みを考察する機会となった。また西村氏からはRSNだけでは難しいファンや社会とのコミュニケーションラインを開きつなげづくりを、鈴木氏からは依存対策に限らず業界が取り組んでいる社会貢献活動などがファンに伝わる発信と先手を打った業界課題への対応などPAAへの期待をお話しいただいた

- ・広告・宣伝WGは「広告動向と意識の調査」の次回の方針、調査項目のテーマなどを協議。さらに

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピラス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: pr@paa.or.jp

広告宣伝の歴史をふまえ、これからの広告宣伝の在り方を提言していく方向性とした。依存問題と広告の関連性の研究なども、他団体、研究機関などと連携し進めていく

・防災拠点ネットワークWGは、登録店舗数が徐々に増加し現在約 400 店舗が登録済み。コロナの影響、緊急事態宣言により停滞しているが、新サービスを企画し会員に向けて近日配信予定

その他事項

- ・九遊連オンラインセミナーが6月2日開催との情報共有があり、会員への視聴案内発信
- ・日電協の「闇スロ撲滅啓発キャンペーン」拡散の協力要請を受け、会員保有メディア等で告知

■新規入会企業

コムシード株式会社

代表取締役 塚原 謙次 氏

本社：東京都千代田区 業種：モバイルコンテンツの開発・運営

以上

【一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 概要】

2016年5月27日設立。大島克俊理事長。1. ぱちんこ業界の諸問題に積極的に関わりを持ち、広告に関して対応及び意義を浸透させる 2. ファンとぱちんこ業界をつなぐパイプとして、ファン拡大に寄与する 3. 広告論理の理解向上と広告の信頼性の向上を目指す、の三つを目的とし、ファン向けメディア、広告会社などが参加し、様々な活動を行っている。 会員企業64社（2021年5月現在）。

■本件に関するお問い合わせ

一般社団法人 ぱちんこ広告協議会 広報担当：佐藤

〒140-0043 東京都品川区二葉二丁目13番9号 コーピアス西大井2F TEL: 03-6426-2867 MAIL: pr@paa.or.jp